

静岡県森町

2026-2030年度

第2次森町 男女共同参画計画



©komokomo

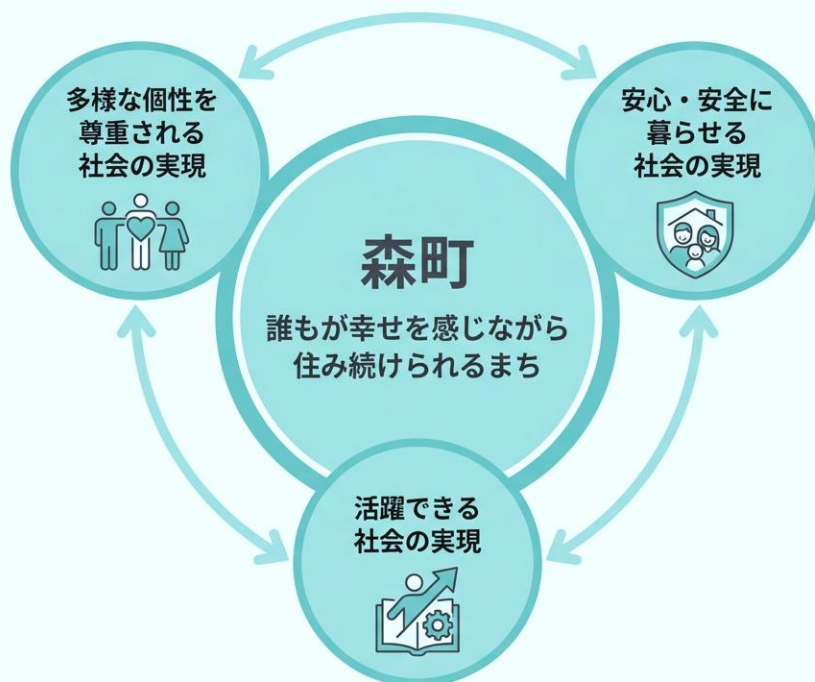
ダイジェスト版

2026年（令和8年）3月

森町が目指す男女共同参画とは

森町では、性別や年齢、置かれた立場にかかわらず、誰もが多様な個性を尊重され、安心して自分らしい暮らしを営める社会の実現を目指します。

図表1



なぜ今、この計画が必要なのか？

多様性の時代への対応

男女という区分だけでは捉えきれない、多様な個性や生き方を尊重する社会へと変化しています。一人ひとりの違いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる環境づくりが求められています。

深刻化する課題への対処

雇用・所得格差、DV・性暴力の増加、家庭内における負担の偏り、孤立の深刻化など、男女共同参画に関わる課題は依然として解消されていません。これらの問題は、個人の努力だけでは解決が難しく、社会全体での取り組みが必要です。

ウェルビーイングの実現に向けて

経済的な豊かさだけでなく、心身の健康・社会的なつながり・生きがいを大切にする「ウェルビーイング」の考え方が重視されています。すべての人が生きがいを持ち、充実した生活を送れる社会の実現が求められています。

森町の概況

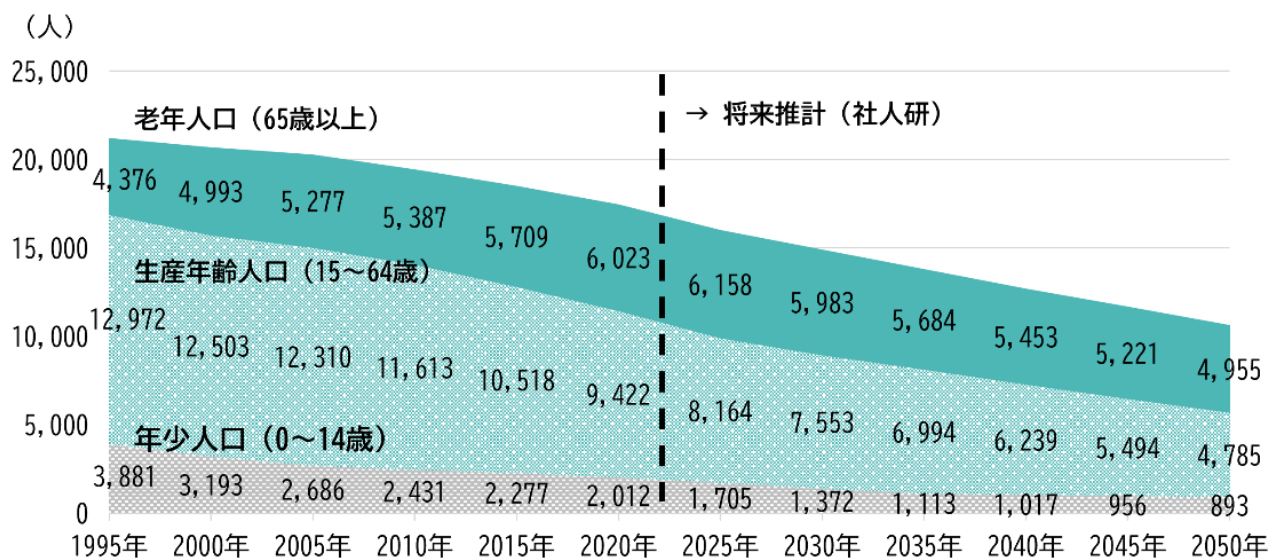
- 人口減少と高齢化が進行する中で若者層の転出超過が露呈

2025年には生産年齢と高齢者人口がほぼ同数に近づいている

2024年には死亡者が出生数の約4倍

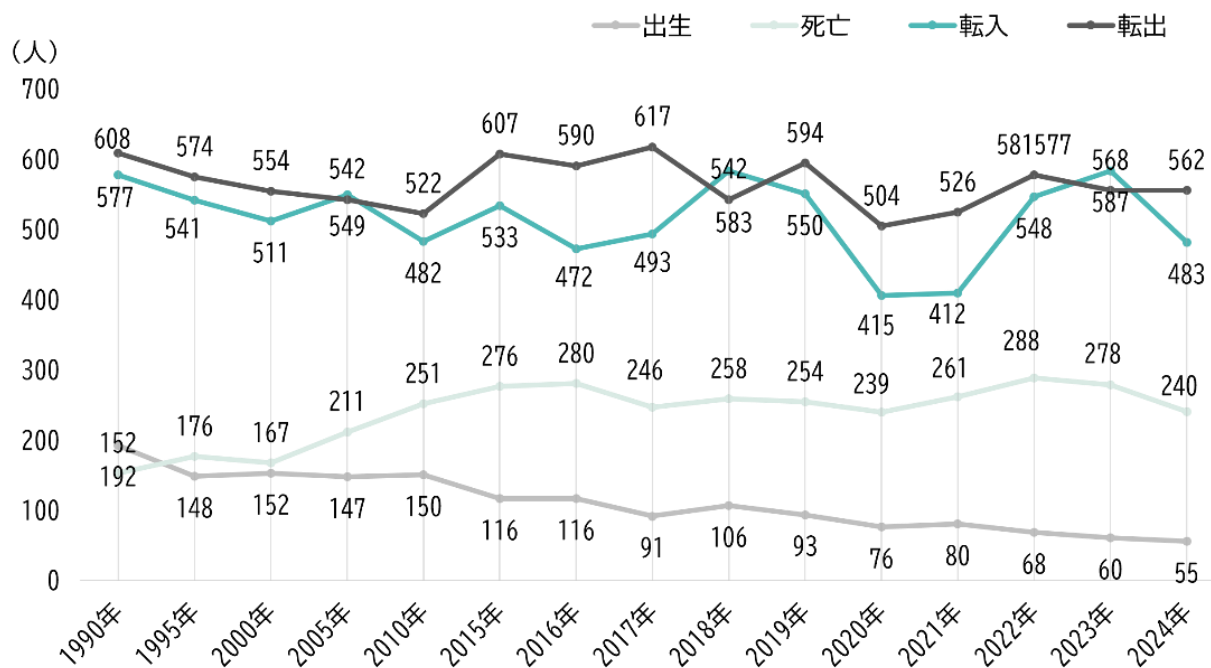
10代後半～30代前半の転出が顕著

図表2 年齢別人口



資料：2020年まで国勢調査 2025年以降は社人研推計値

図表3 人口動態（出生・死亡・転入・転出）

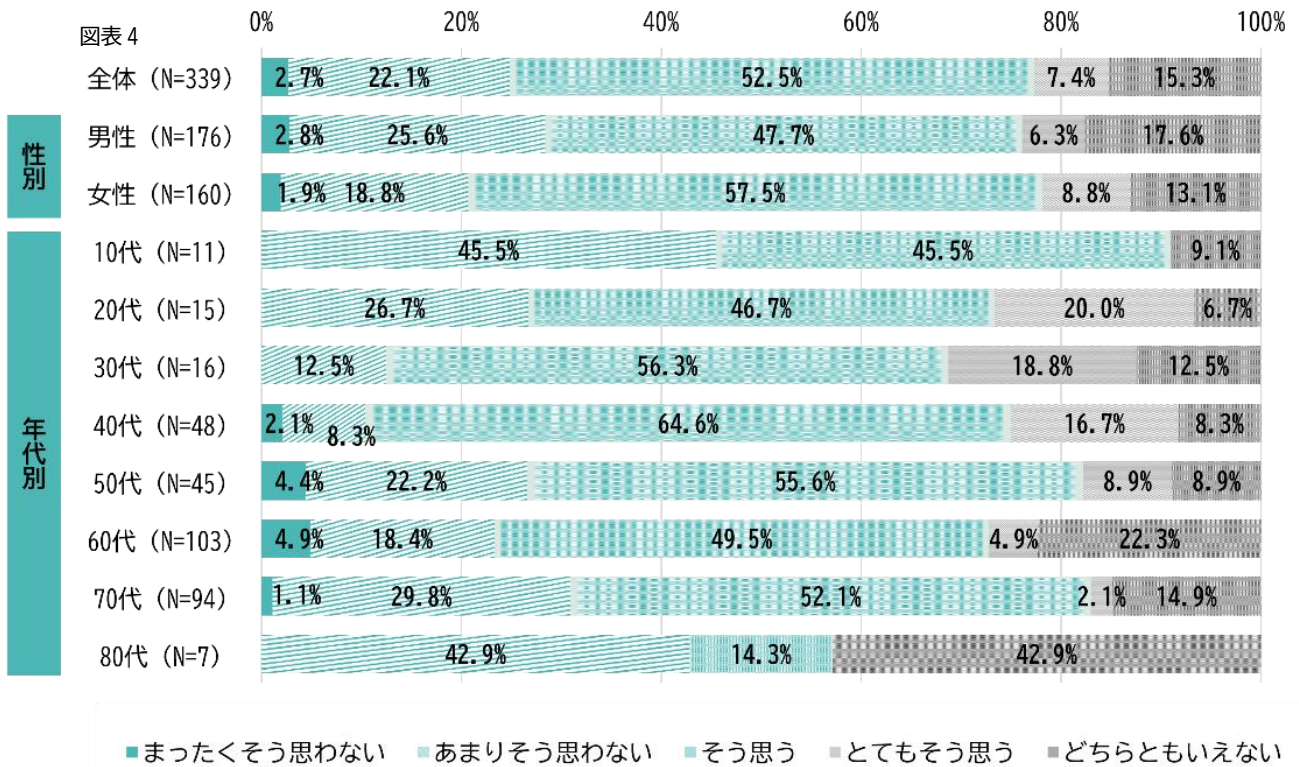


資料：住民基本台帳

● 固定的役割分担意識の残存

男女ともに約8割の人が「男女の役割が固定的に考えられていない」と回答
 年代別で見ても80代以外の年齢層は全て約7割の人が考えられていないと回答

男女の役割が固定的に考えられていると感じることが多いか？

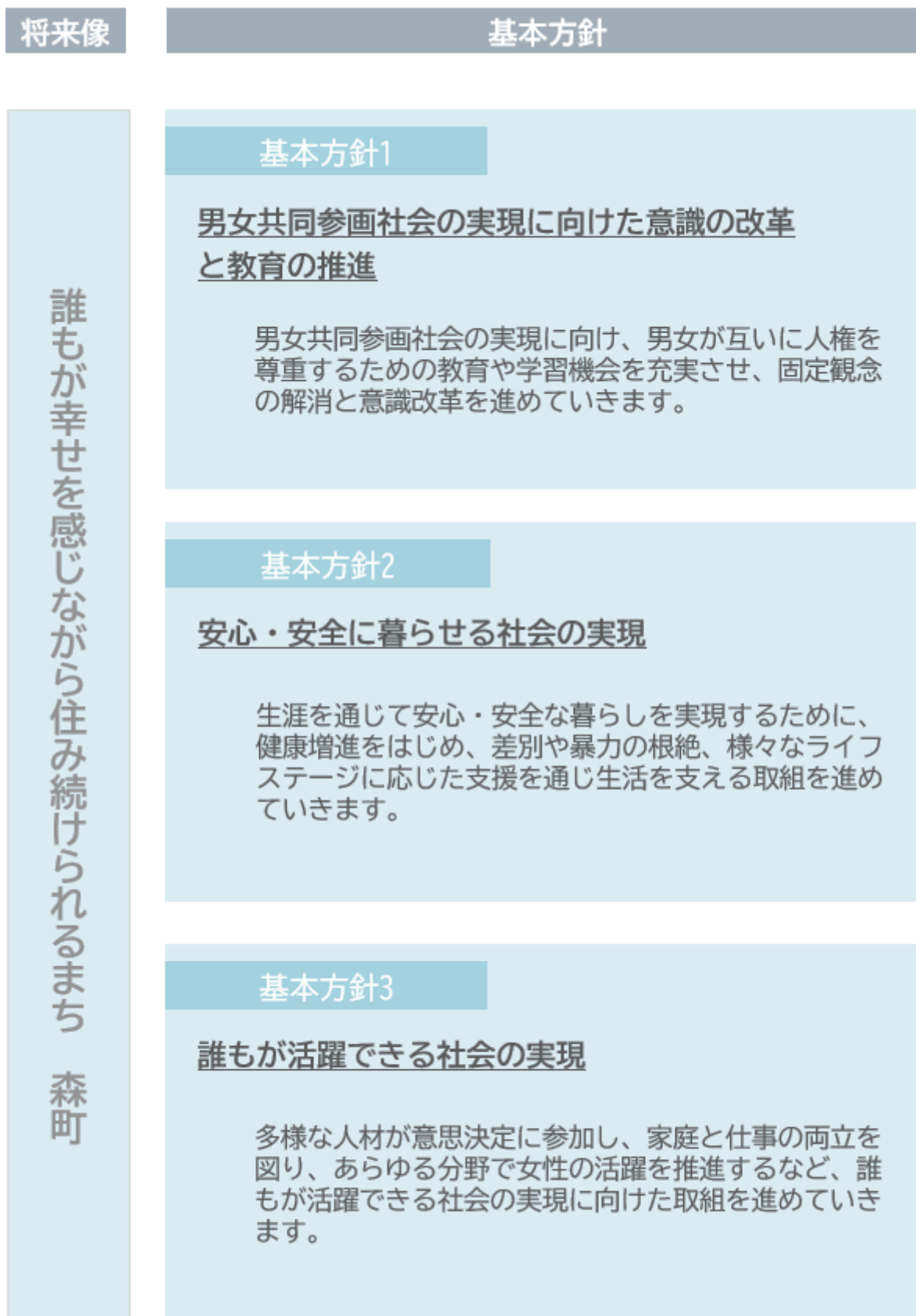


「性別に関係なく誰もが過ごしやすい森町にしていくためのアンケート調査」より引用

5年後に目指す姿

**「多様な個性を尊重し、
誰もが幸せを感じながら住み続けられる町」**

計画の体系図



基本目標

基本的施策

基本目標1-1

人権やジェンダー平等を尊重する教育や意識啓発の推進

教育における人権尊重及び男女平等を推進する教育・学習の充実

男女共同参画の視点に立った多文化共生の支援

基本目標1-2

固定的な役割分担意識や無意識の思い込みの解消

固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込みの解消のための意識啓発

男女共同参画の理解を深めるための広報・啓発活動の展開

基本目標2-1

誰もが尊重され、安心・安全に暮らせる社会の実現

経済的・社会的基盤の脆弱なひとり親家庭等への支援の充実

性の多様性に関する理解促進並びに性的指向及び性自認を理由に困難を抱える人への支援

高齢者、障がいのある人、外国人等への支援

基本目標2-2

ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶

ジェンダーに基づくあらゆる暴力の防止のための人権教育・啓発の推進

暴力を根絶するための総合的な推進体制整備

被害者を支援するための体制整備

基本目標2-3

生涯にわたる心身の健康支援

女性の性と生殖に関する自己決定の実現と環境整備

性差とライフステージに応じた健康課題の理解と支援

基本目標3-1

政策・方針の決定過程における女性の参画の推進

女性の人材育成と管理職登用などを通じた様々な男女格差の是正

あらゆる職域への女性の参画拡大への支援

基本目標3-2

誰もが働きやすく、家庭と仕事を両立できる社会の実現

多様な働き方改革による男性中心型雇用慣行の見直し

男性の育児・家事・介護等への参画を推進する環境の整備

基本目標3-3

地域社会における男女共同参画の推進

性別にとらわれない地域活動の推進

ジェンダーに配慮した防災対策の推進

基本方針①:意識の改革と教育の推進

1-1 人権やジェンダー平等を尊重する教育や意識啓発の推進

1-2 固定的な役割分担意識や無意識の思い込みの解消

● 主な取組

教育の場における人権尊重・男女平等教育の充実

固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発活動

男女共同参画の理解を深める広報・普及活動

● 数値目標

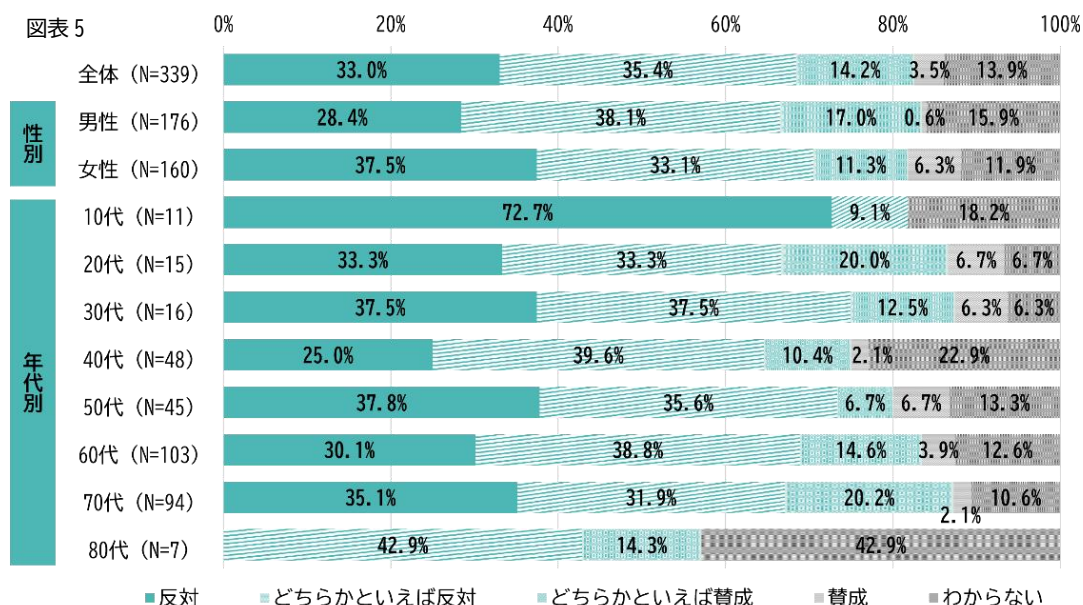
指 標	現状値	目標値
「男は仕事、女は家事・育児」に反対する割合	68.4%	90.0%
中学生の「男女共同参画社会」認知度	39.4%	70.0%
男性の家事時間（3時間以上）	15.9%	25.0%
男性の育児時間（2時間以上）	35.4%	50.0%

● 調査の結果

固定的や役割分担意識への考え

男女の役割を固定的に考えることについて、ほぼどの年代でも約8割の反対意見を収集

男女の役割が固定的に考えられていると感じることが多いか？



「性別に関係なく誰もが過ごしやすい森町にしていくためのアンケート調査」より引用

基本方針②:安心・安全に暮らせる社会の実現

2-1 誰もが尊重され、安心・安全に暮らせる社会の実現

2-2 ジェンダーに基づくあらゆる暴力の根絶

2-3 生涯にわたる心身の健康支援

● 主な取組

ひとり親家庭への支援の充実

DV・性暴力の防止と被害者支援体制の整備

女性の性と性欲に関する健康支援

性の多様性に関する理解促進と支援

● 数値目標

指 標	現状値	目標値
離婚届の「養育費分担取り決め有り」のチェック	現状値なし	70.0%
精神的暴力をDVとして認識する割合	38.3%	50.0%
乳がん検診受診率	26.6%	50.0%
子宮頸がん検診受診率	18.2%	30.0%

基本方針③:誰もが活躍できる社会の実現

3-1 政策・方針の決定過程における女性の参画の推進

3-2 誰もが働きやすく、家庭と仕事を両立できる社会の実現

3-3 地域社会における男女共同参画の推進

● 主な取組

女性の人材育成と管理職登用の推進

男性中心型雇用慣行の見直し

性別にとられない地域活動の推進

ジェンダーに配慮した防災対策

● 数値目標

指 標	現状値	目標値
町職員の管理職（行政職）の女性割合	18.2%	40.0%
町職員の男性の育児休業の取得率	33.3%	85.0%
農業委員の女性の割合	22.2%	30.0%
町内会長の女性の割合	1.4%	5.0%
防災会議の委員に占める女性の割合	9.5%	10.0%

一人ひとりができること

● 家庭でできること

家事・育児・介護を家族で分担しましょう

「男だから」「女だから」という決めつけをやめましょう

お互いの個性を尊重し合いましょう

● 職場でできること

性別にかかわらず能力を発揮できる環境をつくりましょう

男性も育児休業を取得しやすい雰囲気をつくりましょう

ハラスメントのない職場をつくりましょう

● 地域でできること


固定観念にとらわれない役割分担を心がけましょう


多様な人が参加できる地域活動を推進しましょう

防災活動に女性の視点を取り入れましょう

困ったときは相談を

● DV相談窓口

 DV相談ナビ#8008（全国共通・24時間対応）

 DV相談+ 0120-279-889（24時間対応）

● その他の相談窓口

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」 054-272-7879

森町教育委員会社会教育課社会教育係

計画の推進体制


町民・事業者・関係団体の皆さまと協働し、PDCAサイクルにより計画を推進します。

Plan(計画) → **Do**(実行) → **Check**(評価) → **Action**(改善)

お問い合わせ

森町教育委員会 社会教育課

〒437-0215 静岡県周智郡森町森1485

 0538-85-1112

 kyo_syakai@town.shizuoka-mori.lg.jp

HP <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/>